

お知らせ

第三地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)
安行 英文

皆様、初めまして。第2680地区三田ロータリークラブの安行英文(やすゆき えいぶん)と申します。第2720地区の堀川貴史様の急遽のご逝去に伴い、不肖、私にホルガー・クナーク ロータリー財団管理委員長より招請があり、この2月5日よりRRFCを拝命いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。



ロータリー財団地域コーディネーター補佐(ARRFC)の方々のご協力を得て、希望のある社会を創るためにクラブのつながり、地域のつながりを財団のリソースを使い、豊かな社会を築くためロータリーの地区、クラブを一緒に強化してまいりたいと考えております。

さらに、第三地域の地区、クラブとの積極的なつながりと協業を進め、未来の社会への責任を担い、財団へ参加する場、活動の場を提供し、会員活動の基盤を強化していく所存であります。今後ともよろしくお願いいたします。

【オンライン・ワークショップで若手リーダーを育てるEクラブ】

アフリカのマラウイで大学講師を務める25歳のクンボ・チリミラ・ンドヴィさんは、優れたリーダーシップスキルを有する若手プロフェッショナルです。プランタイヤ・ローターアクトクラブの会長として、貧困家庭の赤ちゃんに毛布を贈るためのユニークな募金イベントを企画しています。現在、さらに大きなインパクトをもたらす方法を模索中で、「病院で新しい病棟をつくったり、学校に図書館を設置したりするなど、より大規模なプロジェクトに進みたい」と話します。

その目標に取り組む中、彼女は約8,000kmも離れたスコットランドでメンターを見つけました。最近、ロータリアンと若手プロフェッショナルを結びつけるバーチャル・リーダーシップ育成プログラムを開始した、サザン・スコットランド・ロータリーEクラブの会員です。続きは[こちら](#)

【母乳の贈り物】

授乳期の母親から寄付される母乳によって支えられている「母乳バンク」は、健康状態が不安定な新生児にとっての命綱となります

2013年、台風「ハイラン」が上陸した朝、マニラ上空は傷ついたような灰色に染まりました。同じころ、フィリピン首都のホセ・ファベラ記念病院で電話が鳴り始めました。当時、国内初の母乳バンクを率いていた医師エストレラ・ジュシさんは、寄付された母乳の在庫について、次々とやってくる問い合わせの電話に対応しました。タクロバン市は観測史上最強クラスの台風によって壊滅的な被害を受けていました。停電が発生し、水も不足。市内の新生児集中治療室にいる新生児たち、特に最も小さく病状の重い子たちは、即座の支援を必要としていました。

緊急に母乳が必要となり、ジュシさんは迅速に行動を起こしました。国内のほかの母乳バンクに連絡し、備蓄を共有するよう呼びかけたのです。クーラーボ

[My ROTARY RIレポート](#)

[寄付送金明細書](#)

[寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界上位7ヶ国

2026年2月27日現在

アメリカ	\$ 162,610,250
カナダ	\$ 18,189,403
インド	\$ 15,025,397
韓国	\$ 13,337,060
台湾	\$ 11,902,562
日本	\$ 11,013,389
フィリピン	\$ 4,417,983

2025-26年度 目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
 - 年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
 - EREY(年次基金への寄付)の推進
 - ポール・ハリス・ソサエティの推進(各地区+10名目標)
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
 - ポリオプラス・ソサエティの推進(各地区50名目標)
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ・DDFの有効活用
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・世界ポリオデー(WPD)の推進
- ・補助金活動の促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

日本の状況

冠名基金数 286
AKS会員数 74
PHS会員数 1722

ックスに母乳が詰められ、ラベルが貼られました。道路が遮断され民間航空便が運休する中、ジュシさんは軍当局と連携して軍用輸送機のスペースを確保しました。

ジュシさんのチームに所属する新生児科医が、冷凍母乳の輸送に同行することを志願しました。複数回の輸送を経て、母乳バンクより 86 リットルの低温殺菌された母乳が届けられました。それは、ほかに生きる手段がない赤ちゃんたちにとって、文字通り「命の液体」でした。 続きは[こちら](#)

【ロータリー重点分野とSDGs】

～持続可能な未来のためのアプローチ

教育格差、貧困、環境破壊、疾病、紛争、水と衛生環境——これらはすべて、人びとの生活に深刻な影響を与えています。世界が直面するこれらの課題は複雑に絡み合っており、持続可能な解決策をもたらすには協力が必要とされます。

これを踏まえ、ロータリーでは、会員のネットワークとリソースを最大限に活用するための 7 つの[重点分野](#)（基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展、環境、疾病予防と治療、母子の健康、平和構築と紛争予防、水と衛生）を定めています。これらは、「[国連の持続可能な開発目標\(SDGs\)](#)」とも結びついており、これらの分野で持続可能なインパクトを生み出すことにより、SDGs の達成にも寄与できます。 続きは[こちら](#)

【Inspire and Action ～ロータリー行動計画でクラブ活性化】

寄稿者：植山 朋代さん(2720JapanO.K.ロータリーE クラブ)

「Inspire and Action～私たち E クラブは、国際的・文化的・人道的な活動を行い、年齢・性別・国籍を問わず、誰もが活躍できる多様性の高い社会を目指します」——これは、我がクラブのビジョン声明です。多様な会員たち一人ひとりが、その個性を生かして輝けるように、という願いが、このビジョン声明に込められています。

今年度に創立 9 年目を迎える当クラブは、日本で 12 番目のオンラインクラブとして 2017 年に誕生しました。仕事の都合で昼間の例会に行けず、ロータリー入会をあきらめていた人が多く集まっています。会員は東京、神奈川、福岡、カナダに在住しているほか、スリランカ人、ベトナム人、タイ人、中国人と外国籍の会員が多いのも特色の一つです。創立会員 42 名で発足しましたが、徐々に会員が増えて、現在は会員数 59 名、うち 16 名が女性会員です。 続きは[こちら](#)

【会員増強につながったロータリー財団活動 ～ある「いけてない」ロータリアンの物語】

寄稿者：井上 誠さん(下妻ロータリークラブ)

「いけてない」ロータリアンの私

人口 4 万人の田舎町、茨城県下妻市。ここは人間の数よりも、飼育されている豚の数の方が多い、のどかな場所です。そんな町でパン屋を営む私は、正直に告白しますと、かつてはごく平凡、いや、平凡以下の「いけてないロータリアン(An Uncool Rotarian)」でした。

クラブへの入会は、地元の付き合いで断りきれず、仕方なく。例会への出席も年間数回程度。ロータリーの魅力など微塵も感じておらず、ただ会費を払うだけの、名ばかりの会員でした。 続きは[こちら](#)

【世界中で活躍する「行動人」】

世界中のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

【大規模災害救援基金】

自然災害の被害を受けた地区では、支援と復興のために[ロータリー災害救援補助金](#)を利用することができます。この補助金は[ロータリー災害救援基金](#)によって支えられています。ロータリー財団管理委員会は、特定の大規模な災害に対し、この災害救援基金（一般）とは別に、個別の基金を設置する場合があります。現在、「サイクロン『ディトワ』救援基金」が設置され、寄付を受け付けています。

<ご支援方法>

- 銀行振り込み：[寄付送金明細書](#)に基金名をご記入ください。
- オンライン寄付（クレジットカード決済）：[こちら](#)から、該当基金を選択してください。
- DDFの寄贈：[こちら](#)から、該当基金を選択してください。

<寄付受付期間>

「サイクロン「ディトワ」救援基金」 2026年3月31日まで

「ハリケーン「メリッサ」救援基金」へのご寄付は1月31日にて、受付を終了しました。ご支援いただいた皆様、ありがとうございます。それ以降にこの基金を指定してご寄付された場合は、一般の[ロータリー災害救援基金](#)へのご寄付となりますのでご注意ください。

【DDF活用方法】

<寄贈> 2021 年度または現年度を指定して寄贈できます。

[オンライン寄贈フォームはこちら](#)

寄贈オプション 3 月中の手續を推奨

- ポリオプラス基金：
ポリオ根絶活動を支援（年次基金寄付による DDF の 20% 以上で表彰）
- ロータリー災害救援基金：
自然災害で被災した地区を支援
- 国際財団活動資金（WF）：
ロータリー財団管理委員会により、ニーズの高い活動を支援
- 平和構築プログラム：
ロータリー平和センター、平和構築と紛争予防（重点分野）などを選択
- 恒久基金：
ロータリーの重点分野の一つ、WF、シェア、ロータリー平和センターなどを選択

※手続き後に送信される自動確認メールをご確認ください。3 日以内にメールが届かない場合は、share@rotary.org までご連絡ください。年度末には混雑が予想されるためできるだけ 3 月中に手續を完了するようにお願いします。

<グローバル補助金> 3 月 1 日までに申請書提出を！

補助金では、現年度の DDF が全額利用された後、古い年度から使用されます。2021 年度繰越 DDF をグローバル補助金で使い切るには、現年度と 2021 年度残高を超える DDF を配分したグローバル補助金がすべて、6 月 30 日までに承認を受ける必要があります。

現在から 6 月にかけて、グローバル補助金の申請が多数寄せられることが予想されます。3 月 1 日までに受理された不備のないグローバル補助金申請書は、6 月 30 日までに審査・承認される可能性が高くなります（承認を保証するものではありません）。クラブと地区は 3 月 1 日以降も申請できますが、今年度中に審査・承認されない場合があります。承認が次年度になった場合は、次年度の DDF から使用されます。

質の高いプロジェクトを立案するために[ロータリー財団専門家グループ（Cadre）](#)のメンバーからの援助もご利用いただけます。

未使用 DDF の配分に関する詳細は、[よくある質問](#)をご覧ください。
[DDF 寄贈のオプションはこちらをご参照ください。](#)

リソース

<My ROTARY>

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[ロータリーの YouTube](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[ロータリーのラーニングセンターを活用しよう](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告（オンライン版）](#)

[ロータリー財団概要資料](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインすると、「[各種レポート](#)」から、役職に応じたレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート（CRS）
- メジャードナー/アーチ C、
クランフ・ソサエティ/遺贈友の会
レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート（MCR）
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート（本人のみ）

認証や、各種レポートの閲覧方法等は、「[寄付・認証の手引き](#)」もご参照ください。

ポール・ハリス・フェロー

認証ポイント使用申請書の

送付先は、

RIJPNTRF@rotary.org です！

★最新のポール・ハリス・フェロー認証ポイント使用申請書をご利用ください（最下部の送付先を上記アドレスに更新済み）。

★kifu@rotary.org は寄付送金明細書の専用アドレスとなります。

【次年度への繰越】

2025-26 年度「地区で利用可能な DDF」レポートに表示される「DDF 残高」は、5 年目となる 2020-21 年度の繰越額を含みます。次年度計画のために繰越額を計算する際は、2021-22 年度～2025-26 年度の 5 年間の DDF 残高を合計します。2020-21 年度 DDF 残高が残っている場合、残高から 2021 年度 DDF を減額しなければならず、レポートの「DDF 残高」が繰越額とはならない点にご留意ください。

計算例

年度別 DDF 残高 (推定)	2020-21	2021-22	2022-23	2023-24	2024-25	2025-26	DDF 残高
	\$1,000.00	\$100.00	\$0.00	\$0.00	\$200.00	\$300.00	\$1,600.00

再配分
(繰り越さない)

繰越予定額
\$ 600.00

【活動を国際ロータリーのSNSやブログで紹介しませんか？】

日本のクラブや地区による独創的な活動、成功談、心温まるストーリーの話題や写真をお寄せください

国際ロータリーでは、日本のクラブ・地区の活動を全国のロータリーファミリーや一般読者に広く伝えるために、「[ロータリーボイス](#)」のブログと SNS ([Facebook](#)、[X](#)) を運営しています。国際ロータリーや海外のクラブの話題もお届けしていますが、日本の話題をもっと多く掲載できるように、話題や写真の提供にご協力ください。

ブログでは、会員や学友からの寄稿を受け付けています。例えば、以下のような話題がブログに適しています。

- 革新的な取り組みや補助金プロジェクト
- 地域を巻き込んで大勢の人が参加した活動やイベント
- 会員増強に成功した事例

記事をご寄稿いただける場合、執筆の留意点や字数について[ブログ寄稿のガイドライン](#)をお読みの上、[こちらのフォーム](#)から文章と、挿入用の写真(できれば2枚以上)をご提出ください。ご寄稿いただく原稿は、国際ロータリーのスタッフが編集することとなります。



SNS に投稿する写真は、生き生きと活動する会員の様子、地域社会の人たちと協力して奉仕したり、交流したりする様子、見る人の関心を引く写真など、視覚的にアピールする写真が理想的です。写真は、内容の説明を添えて globalcommunications@rotary.org までお送りください。

⚠ 重要：被写体から撮影・使用許可を得た写真のみをお送りください。写真の提出にあたっては、(被写体ではなく写真提供者が)署名した[使用許諾同意書](#)を一緒にご提出いただく必要があります(Adobe Acrobat で、パソコン上で署名を入れる方法は[こちらをご参照ください](#))。



お寄せいただいた話題や写真が掲載されない可能性もあることをあらかじめご了承ください。ご質問がありましたら、globalcommunications@rotary.org までお気軽にご連絡ください。

寄付・認証

【インパクトを祝う：ギビングチューズデーにロータリー財団への寄付が270万米ドルを超える】

2025 年のギビングチューズデー(寄付の火曜日)には、世界中のリーダーと寄付者からのご支援のおかげで、ロータリー財団に 270 万米ドルを超えるご寄付が寄せられ、ファンドレイジングの新記録となりました。また、今回初めて、ロータリーアクトによるギビングチューズデーの奉仕プロジェクトチャレンジも実施しました。続きは[こちら](#)

2024-25年度 恒久基金の財務報告が更新されました！
ぜひご確認ください。

AGOからのメッセージ

年度の後半戦、皆さまの行動が未来のロータリーを創ります。

日々の例会での小さな対話や、奉仕活動の中での気づき、仲間からの何気ない声かけ。それら一つひとつの積み重ねが、ロータリー財団への理解を広げ、確実に寄付から補助金の流れをつくり、ロータリーの未来を形づくっています。

年次基金は、ロータリーの活動を支えるもっとも身近な財団への原資です。そして、ポリオプラス基金へのご支援は、世界からポリオをなくすという皆さまの使命を確実に前に進めています。皆さまの行動が、世界の子どもたちと地域社会の希望につながっていることを、改めてお伝えしたいと思います。

今は「年度のゴール」に向かって伸びやすい時期でもあります。財団に関する情報共有や、地区リーダーの皆さまとの連携が、さらに大きな成果へとつながるタイミングです。どうぞ、無理のない範囲で、できる一歩を積み重ねていただければ幸いです。

ロータリーの未来は、皆さまの行動と想いからつくられます。AGOとしても、引き続き皆さまの活動を全力でサポートしてまいります。

寄付や認証に関する問い合わせ先：
財団室 寄付推進オフィサー(AGO) 近藤 かおり
Email: Kaori.Kondo@Rotary.org

リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[年次基金リソース](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS 認証状テンプレート](#)

[資金モデルの変更について\(2021年7月より有効\)](#)

[DDF の繰越金に関する制限:よくある質問\(FAQ\)](#)

国際財団活動資金(WF)に関するプレゼンテーション

- [パワーポイント](#)
- [動画](#)

恒久基金

[「恒久基金 地区の手引き」](#)

[ロータリーの恒久基金](#)

[恒久基金の財務報告](#)

[END POLIO NOW](#)

[災害救援基金へのご寄付に関する最新情報](#)

[クラブ優秀賞](#)

<DDF の寄贈>

ポリオプラス基金に DDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から 2 倍の上乗せがあります。

例: $DDF2 + WF1 + \text{ゲイツ} 6 = 9$

※WF からの組み合わせ上限額は 500 万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限 5,000 万ドルです。

[DDF オンライン寄贈フォーム](#)

(使用する DDF の年度を、2021 または現年度から選択)

<感謝状>

ポリオプラスへ 1,500 ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区には、次年度に感謝状が贈られます。

【台北国際大会での寄付者行事】

ロータリー財団は、寄付者の寛大な支援を称えるため、台北国際大会(2026年6月13日～17日)にてさまざまな寄付者のための行事を開催します。
寄付者行事は資格のある寄付者が対象で、登録は先着順となりますのであらかじめご了承ください。



2026年ロータリー国際大会のページはこちら <https://convention.rotary.org/ja-jp/>

ロータリー財団の詳細は[こちら](#)をご覧ください。[アーチ・クランフ・ソサエティ](#)、[メジャードナー](#)、[遺贈友の会](#)についてもご覧ください。

関連記事: 「[美味しい・楽しい・優しい台北に行こう](#)」「[台北の味覚へようこそ:国際大会の合間に…](#)」「[はじめての国際大会を台北で:気軽に楽しむロータリーの世界](#)」(ロータリーボイス)

ポリオプラス

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)



		2026年 1月1日～ 2月23日	2025年	2024	2023	2022
常在国	パキスタン	0	31	74	6	20
	アフガニスタン	0	16	25	6	2
非常常在国	モザンビーク	0	0	0	0	8
世界合計		0	47	99	12	30

ロータリー平和センター

【2027年 ロータリー平和フェローシップ申請のご案内】

2027年向けのロータリー平和フェローシップの応募受付が始まりました。

クラブや地区は、候補者の最終申請に添付される推薦書を事前に提出することが可能です。また、候補者がロータリーについて理解を深められるよう、例会への招待や奉仕活動への参加を通じて、申請準備を支援いただけます。

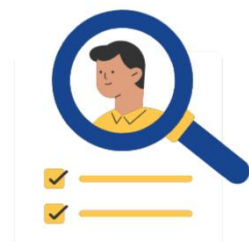
なお、申請書および推薦書はすべて英語で作成・提出する必要があります。
応募締め切りは5月15日です。

ロータリー会員は、候補者への情報提供に加え、申請を希望する方が締め切りまでに書類を整えられるようサポートすることや、クラブまたは地区としての推薦書の追加を検討することもできます。

ご質問がありましたら、rotarypeacecenters@rotary.org までにお問い合わせください。

関連リソース:

- [ロータリー平和フェローシップの概要](#)
- [ロータリー会員の役割について](#)
- [候補者向け申請プロセス](#)
- [最新のプレゼンテーション資料](#)



【ロータリー平和フェローシップ ウェビナー開催のお知らせ】

Rotary Peace Fellowship に関心のある方や候補者をサポートするメンター向けに、プログラム内容や応募プロセスについて理解を深められるウェビナーが開催されます。

日時(日本時間):

2026 年 3 月 1 日(日) 午前 0:00~(※米国中部時間:2 月 28 日午前 9:00)

ウェビナーでは、プログラムの概要や応募の進め方、成功につながるポイントなど、参加者に役立つ実践的な情報が紹介されます。

興味のある方はぜひご参加ください！登録は[こちら](#)



【国際ロータリーがインドに新たな平和センターを開設】

アジアの平和・開発専門家を育成へ — シンビオシス国際大学にロータリー平和センターが誕生

国際ロータリーとシンビオシス国際大学の代表者らが、インド・プネでの新たな[ロータリー平和センター](#)の開校式に出席しました。ロータリー財団の支援を受けて設立されたこのセンターは、アジア各地の経験豊富な平和構築の実践者を対象に、専門能力開発修了証の取得に向けた1年間のフェローシップを提供し、紛争転換、持続可能な開発、社会変革などを学ぶ機会を提供します。

「多様性が豊かで社会構造が複雑なインドにあるこの平和センターは、共感と創造性をもって紛争に取り組むリーダーを育成する絶好の場」と話すのは、ロータリー財団管理委員であるバラット S. パンディヤ氏(インド、ボリヴリ・ロータリークラブ会員)です。「このセンターから、対話と理解、そして持続可能な平和を重んじるアジアの新世代リーダーが育っていくでしょう」

新センターでは、平和・開発の分野の準修士号取得を目指す毎年最大40名のロータリー平和フェローを受け入れます。プログラムは、中堅キャリア層を対象とし、政府機関、NGO、地域団体、教育機関、メディア、国際機関などで平和や開発分野に携わった経験を持つ専門家を対象としています。続きは[こちら](#)

補助金

【地区の参加資格認定】

地区がロータリー財団の補助金を申請するには、まず参加資格の認定を受ける必要があります。この認定手続きを通じて、財務管理面での義務について理解し、これを適切に果たすための準備を整えます。認定手続きは毎年行う必要があります。

参考：My ROTARY「[参加資格の認定](#)」

<補助金センターでの手続き>

- 手続きが必要な方：2026-27年度のガバナーエレクト(現ガバナーノミニー)、2026-27年度から新しく地区ロータリー財団委員長(DRFC)になる方。
- 手順
 1. [My ROTARY](#) にログインし、画面スクロールダウンして「補助金センター」をクリック
 2. 「地区の参加資格認定」をクリック
 3. 「現地区役員」欄の右上にある「開始」ボタンをクリックして、お進みください。

Rotary 奉仕プロジェクトセンター

奉仕プロジェクトを追加 補助金の申請

ホーム ロータリーのキャンペーン 奉仕プロジェクト 私のクラブのプロジェクト 補助金センター リソース インパクト

地区の参加資格認定

地区の参加資格認定手続きをご利用いただきありがとうございます。ガバナー（DG）、地区ロータリー財団委員長（DRFC）、ガバナーエレクト（DGE）は、**地区の参加資格認定：覚書（MOU）**に同意する必要があります。参加資格認定手続きは、地区が補助金管理の要件を理解し、それらを満たす準備ができていないことを確認するのに役立ちます。地区がロータリーの補助金を申請するには参加資格が認定されていなければなりません。

地区番号: [] 地区認定状況: ● 地区の認定済み

開始

印刷

現地区役員

役職	氏名	任期開始日	任期終了日	MOU状況	コース状況

↑この画面では、手続きの完了状況を確認できます。「MOU 状況」は補助金センターでの MOU の同意手続き、「コース 状況」はラーニングコースの修了状況(DRFC 対象)を表示しています。

なお、同じ画面にある「次期地区役員」のDRFC欄は、新任の方のみ表示されるため、今年度から継続して DRFC の方は表示されません。「現地区役員」欄に正しく任期が表示されていれば問題ありません。

<DRFC 対象：ラーニングコースの修了>

地区ロータリー財団委員長(DRFC)は、ラーニングセンターで三つの学習プランを修了することが義務付けられていることにご留意ください。DRFCがコースを修了するまでは、地区はロータリー補助金を受領する資格がありません。(My ROTARY のログインが必要)

- [地区リーダーの基本](#)
- [地区ロータリー財団委員会の基本](#)
- [補助金管理セミナー](#)

【2026-27年度 地区補助金の申請書】

地区補助金の申請書が、3月から作成開始できるようになる予定です。申請書画面には「申請上限額」が表示されますので、必ずご確認をお願いいたします。

<作成開始・編集できる方>

2026-27年度の、ガバナー・地区ロータリー財団委員長(DRFC)・補助金委員長

※次年度も、本年度と同じ方が補助金委員長を継続して務める場合、システムの都合上 2026-27年度が始まるまで、その補助金委員長は申請書の開始・編集ができません。ご不便をおかけし大変恐れ入りますが、2026-27年度の地区ガバナー、地区ロータリー財団委員長(DRFC)にもご協力いただき申請書の編集作業を進めていただけますと幸いです。

<申請書の開始方法>

[補助金センターのご利用ガイド](#) p.31～

2025年11月
更新！

<申請のポイント>

編集画面にて、各活動の「簡単な説明」欄には、以下を含めてください。

- そのプロジェクトの目的と内容(何のために、何をするか)
- 補助金資金をどのような経費に使うか(寄贈物資:〇〇〇の購入費 等)

※クラブからの独自資金など地区補助金資金を使わない経費項目については、申請書に入力しないようお願いします。

【グローバル補助金の報告】

補助金を利用した活動や経費について報告するのは、補助金を利用したクラブや地区の責務です。

1月末に、「各地区の世界分析報告 2026年1月」が、地区役員に送られました。メール下部に、地区および地区内クラブが提唱する補助金のリストが掲載されています。「報告書の期日」を過ぎている補助金がある場合は、至急ご対応いただくようお願いいたします。

奨学金の場合、奨学生が入力を完了しているにもかかわらず、会員の入力や承認が進んでいないケースが見られます。報告書は代表となっているクラブまたは地区が提出するものです。奨学生が単独で提出することはできませんのでよろしくをお願いします。

また、報告率が100%の場合でも報告書の期日が迫っている場合もあります。期日をご確認の上、期限内に報告書を提出するようにお願いいたします。

リソース

<補助金関連ウェブページ>

[ロータリーの補助金](#)

[補助金の申請](#)

[補助金センター](#)

[補助金による旅行](#)

[参加資格の認定](#)

[奉仕プロジェクトセンター](#)

[プロジェクトフェア](#)

<補助金の基本情報>

[補助金のプレゼンテーション](#)

[変化をもたらそう:ロータリーの補助金](#)

[補助金に関する各リーダーの責務](#)

[DRFC 補助金ハンドブック](#)

[地域調査の実施](#)

[インパクトハンドブック](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[重点分野の基本方針](#)

[ローターアクトクラブによる補助金](#)

[利用-よくある質問](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

授与と受諾の条件

● [地区補助金用](#)

● [グローバル補助金用](#)

参加資格認定

● [地区の覚書\(MOU\)](#)

● [クラブの覚書\(MOU\)](#)

<補助金を申請する>

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイド奨学生](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

[グローバル補助金申請書のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

<ロータリー平和センターと奨学金>

[ロータリー平和フェローシップ](#)

[平和フェローシップ会員の役割](#)

[平和フェローシップの申請](#)

[プレゼンテーション \(PPT\)](#)

[奨学金の提供](#)

[ロータリーの学友](#)

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付・ご誓約)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。
地区・クラブでも感謝の機会をお創りください。

2026 年 1 月 8 日～2026年 2 月 20 日確認分 (敬称略、寄付・誓約日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2680	芦屋	宮本 一	2840	高崎北	竹中 隆
2550	宇都宮 90	飯村 慎一	2680	姫路	城 守
2680	宝塚武庫川	大室 備	2660	大阪西南	四宮 孝郎
計 6 件					

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<ロゴ>

[ブランドリソースセンター](#)

[ロゴのテンプレート、クイックガイド](#)

[「END POLIO NOW」のロゴ](#)

[ラーニングセンターの「公共イメージ」](#)

のコース内の、ロータリーのロゴやブランドのコースもご活用ください。

[クラブ推進の強い味方:ブランドリ](#)

[ソースセンター](#)

[クラブで SNS を活用するヒント](#)

[今後の予定](#)

6月13日 ～17日	国際大会 (台湾、台北)
---------------	-----------------

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073

東京都港区三田 1-4-28

三田国際ビル 24 階

Email: RIJPNTRF@rotary.org

Tel: 03-5439-5805

Fax: 03-5439-0405

ロータリー財団 2025-26年度 1月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,192	59.85	131,195.66	42,353.78	1,000.00	2,050.00	176,599.44	87%
2510	2,213	78.02	172,653.85	23,984.15	1,569.30	178.30	198,385.60	85%
2520	1,946	48.11	93,614.46	67,122.91	61,114.18	102.56	221,954.11	114%
2530	2,093	45.39	94,999.50	29,547.44	6,302.46	1,116.35	131,965.75	81%
2540	1,132	38.50	43,587.41	5,473.87	1,000.00		50,061.28	124%
2550	1,523	96.88	147,544.35	26,406.31	75,034.48	2,100.00	251,085.14	72%
2560	1,971	88.67	174,776.67	39,376.78	1,000.00		215,153.45	96%
2570	1,518	114.55	173,886.04	55,884.53	41,533.30	3,150.00	274,453.87	57%
2580	3,010	110.41	332,338.56	83,950.74	74,051.70	9,706.41	500,047.41	87%
2590	1,755	136.89	240,242.36	38,084.78	41,473.90		319,801.04	88%
2600	1,734	72.55	125,802.30	28,727.62	3,632.78	46.43	158,209.13	70%
2610	2,439	67.80	165,366.75	29,519.70	796.09		195,682.54	98%
2620	2,771	82.96	229,893.28	59,823.47	15,664.36	2,089.86	307,470.97	86%
2630	3,025	84.31	255,051.34	34,757.23	33,360.28	64.10	323,232.95	89%
2640	1,453	79.27	115,182.87	22,526.02	2,035.00	2,983.17	142,727.06	82%
2650	4,136	119.47	494,141.70	82,163.89	31,793.12	6,962.88	615,061.59	96%
2660	3,359	144.80	486,370.79	168,241.68	95,482.00	25,435.22	775,529.69	101%
2670	2,694	68.39	184,231.75	32,823.18	11,141.38	164.30	228,360.61	71%
2680	2,396	78.29	187,588.16	50,151.13	13,000.00		250,739.29	92%
2690	2,840	87.94	249,756.98	67,020.78	3,031.00	336.04	320,144.80	100%
2700	3,082	55.69	171,638.31	39,159.47	928.73	5,599.30	217,325.81	93%
2710	3,047	117.81	358,956.66	68,388.70	25,150.00		452,495.36	100%
2720	2,227	87.38	194,601.39	45,778.01	47,544.97	14,269.26	302,193.63	140%
2730	2,257	47.30	106,765.81	14,381.60	21,234.23	4,287.70	146,669.34	152%
2740	2,001	29.64	59,306.24	16,563.02	15,000.00		90,869.26	72%
2750	4,452	121.11	539,189.94	152,040.12	207,703.70	13,415.00	912,348.76	107%
2760	4,516	138.99	627,671.54	172,547.16	36,096.70	4,611.17	840,926.57	111%
2770	2,139	133.28	285,077.99	66,851.42	53,958.85	844.85	406,733.11	84%
2780	2,319	121.87	282,621.62	64,196.03	143,599.28	3,830.25	494,247.18	111%
2790	2,665	108.53	289,229.91	51,827.48	20,153.66	47,338.47	408,549.52	107%
2800	1,447	69.79	100,990.27	26,151.99	6,721.20		133,863.46	107%
2820	1,840	139.44	256,568.26	58,324.16	26,492.79		341,385.21	91%
2830	1,093	53.56	58,537.53	10,654.97			69,192.50	65%
2840	1,998	78.31	156,466.65	39,093.71	4,252.31	33.17	199,845.84	94%
日本	81,283	93.33	7,585,846.90	1,813,897.83	1,122,851.75	150,714.79	10,673,311.27	94%
世界	1,124,681	63.88	71,839,572.10	21,918,984.43	40,502,143.93	18,788,568.82	153,049,269.28	
日本の 割合	7.23%	-	10.56%	8.28%	2.77%	0.80%	6.97%	

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。